

障害者及び障害者の周りの方々に対して情報提供等を行う

仕組みについて（たたき台）

〔論点 1〕 障害者及び障害者の周りの方々に対してどのようにして

情報を提供するか

障害者は、被害になかなか気づけなかったり、悪質業者に口止めをされていたりしており被害が表面化しない傾向にあると言われており、障害者に関する消費者トラブルは増加の一端をたどっており、深刻な問題である。

（今後の考えられる対応策）

これらの深刻な状況を打開するため、内閣府としてとりうる方法として、

- ・メールマガジン「見守り新鮮情報」を障害者やその周りの方々に伝えるよう呼びかけること。
 - ・障害者に対し、業者の騙し方や勧誘・契約の断り方を疑似体験してもらうロールプレイング型の出前講座を設けること。
- が考えられる。